



みやまりんどう



令和6年12月25日発行

学校通信 第9号

北海道川上高等学校

「振り返り」と「大掃除」で心を整え 明るい2025年に！！

校長 近藤 伸

2024年が終わり新年を迎えました。昨年中は、保護者や地域の皆様には上川高校の教育活動に対し、格別で温かいご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。2025年も温かく上川高校を見守っていただければ幸いです。

2024年はどんな1年だったのか？

1月1日に能登半島で発生した地震、世界的な戦争や紛争の激化、政治とお金の問題、円安や生活を直撃した物価高など、暗い（マイナスな）ことばかり目についてしまいがちですが、被団協のノーベル平和賞受賞、メジャーリーグ大谷選手の50-50など、誇らしい嬉しい明るいニュースもありました。

新年を迎えるにあたり、12月の全校集会で、生徒達には2つのことを伝えました。一つは、しっかりと2024年を振り返り、「成功したことは何か？」「なぜ失敗したのか？」とその原因を考えると、同じ失敗をしなくなり、成功する確率が高まる。そのためにも自分の1年を振り返り、自分自身の1年を自己採点して欲しい。

そしてもう一つは、「大掃除」は自分自身の身の回り、部屋にある机の中、棚の中、お風呂や台所など、とにかく大掃除をして「整える（リセット）」ことが大切で、大掃除をしながら頭の中で一年間を振り返り、考えたことを「成果と課題」に整理することで来年の目標も見えてくる。一度立ち止まって「振り返り」を行うことはとても大切で、整った気持ちで2025年を迎えることの重要性を伝えました。明るい2025年になることを願います。

上川高校の生徒玄関には「はきもの（履物）をそろえる」という詩が飾られています。

生徒達には、ぜひこの詩の意味をかみしめて新年を迎えて欲しいものです。

「はきものをそろえる」

はきものをそろえると 心もそろう
心がそろうと はきものもそろう
ぬぐとぎにそろえておくと はくとぎに心がみだれない
だれかがみだしていたら だまってそろえておいてあげよう
そうすれば 世界中の人の心もそろうでしょう

長野県長野市円福寺住職 藤本幸邦（ふじもと こうほう）作

雑感

校長室から見える日常。

大雪連峰は春夏秋冬にそれぞれ雄大な景色を見せ、アカゲラが校舎にある白樺の木をリズムよく叩く音。エゾリスがクワミ目当てに駐車場を走り回る姿（2匹います）。近年はそんな自然を感じる余裕もなく仕事をしていますが、上川の自然豊かな環境の中で仕事ができることに感謝しています。最近、校長室に掲げてある「校訓：風雪に耐えて猛進せよ」の看板と毎日対峙しながら、上川の冬をリアルに体験しています。凜とした空気感、サラサラな雪質、30数年前に過ごした旭川を思い出します。

4月から自分自身を振り返ってみると、「型にはまらない（はめずらい）アイデア」を「型にはめて考えてみる」という1年でした。「上川高校の生徒の力をどう伸ばすか、そのために何が出来るか。」思考と妄想と瞑想の1年でした。そしてとても勉強になる1年でした。2025年が明るい1年になりますように。

校長室には、卒業生から寄贈された「木彫りの熊」があります。（長さ60cm×高さ40cm×奥行30cm）

第13回卒業生一同（昭和47年（1972年））と木彫りの熊の足裏に卒業生の名前とともに刻まれています。

校長室には毎年作成される卒業アルバムも保存されています。

昭和47年の卒業アルバムを見ると、オール白黒ページ。

バンカラな応援団の姿や上高祭の仮装行列など、その当時の活気ある上川高校の記憶と記録がアルバムに残っています。

50年以上も上川高校を見守り続けている木彫りの熊。

いつも「しっかりやれ」と叱咤激励されています。



忘己利他

～ みやまりんどうクイズ ～

①本校は「北海道旭川東高校上川分校」として開設、その後「北海道上川高等学校」と改称しました。令和7年は旭川東高校上川分校の開設から何年目を迎えるでしょうか？

②右画像は校長室前掲示板に貼ってある生徒への問いかけです。読み方と意味はなんでしょう？

高校まで答えに来て、正解だった場合は景品をプレゼントします！ 回答受付は1月6日（月）の9：30～10：00、職員玄関で待っている教頭先生に答えを伝えに来てください！

【活動報告会を開催しました】12/20（金）13:05～15:10

上川町長の西木光英様、上川町議会議員9名をはじめ約30名の参加者が来校して下さる中、今年度の学びの成果を発表しました。ご参加下さった皆様に感謝を申し上げます。

内容は、上川町の活性化に向けた提案、海外研修での体験、ボランティア活動報告などの実体験をベースにした学びについて、スライド画像と発表原稿を作成、練習して本番に臨みました。緊張感漂う雰囲気の中で発表するという貴重な体験を通して、生徒たちは一回り大きく成長できたと感じます。閉会式では西木町長から講評として「上高生の豊かな発想とエネルギーを感じることができました。今年度の学びを生かして課題を深掘りし、実現の具体案を模索できるように来年もチャレンジを進めて下さい。」と労いと激励をいただくことができました。

本校の特色である「地域を知り、地域を考え、地域を創る」探究活動をさらに進めて参りますので、今後とも様々な形で諸活動へのご協力を宜しくお願いします。



【北海道地域協働アワード2024に応募しました】

北海道地学協働アワードは、学校教育目標やスクールミッション達成のため、地域との連携・協働体制を構築している道内の公立高等学校の功績をたたえるとともに、全道における地学協働のより一層の推進と活性化を図るため実施しており、本校も応募しました。

本校の特色である「地域連携学習」を紹介する発表動画をご覧下さい。（QRコードを読みとって下さい）



📷📷📷 12月のカミコーギャラリー 📷📷📷

12月23日（月）開催の球技大会より ▽学年対抗優勝の2年生



△3年生は高校生活最後の行事でした。

1月		
日	曜	行 事
1	水	元旦
2	木	閉庁日
3	金	閉庁日
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	
15	水	
16	木	職員会議
17	金	全校集会・リスキリング事業連携学習
18	土	総合学力テスト
19	日	
20	月	1年スキー・スノーボード学習
21	火	2年ミライクリエーション
22	水	2年スキー・スノーボード学習
23	木	
24	金	
25	土	第3回英語検定(1次)
26	日	
27	月	3年生による進路講話
28	火	
29	水	1年スキー・スノーボード学習
30	木	2年スキー・スノーボード学習
31	金	英語科特別授業